

愛知支部広報 21-029

2021年11月11日

～<sup>レン</sup>連携して、交通事故を<sup>コン</sup>根絶～

## 津島警察署主催「蓮根キャンペーンin道の駅」でシートベルト着用の大切さをPRします

JAF（一般社団法人 日本自動車連盟）愛知支部（支部長 寺町一憲）は、11月17日（水）に、道の駅「立田ふれあいの里」（愛西市森川町）で津島警察署が主催するイベント『蓮根キャンペーンin道の駅「立田ふれあいの里」』にシートベルトコンビンサーを出展し、シートベルト着用の大切さをPRします。

### ◆蓮根キャンペーンとは

愛知県警察によると、愛知県内の交通事故死者数は87人（10月末現在）で昨年同期と比べ40人マイナスですが、特徴として四輪死者26人のうち、シートベルト非着用が14人、そのうちシートベルトを着用していれば助かったと思われる人は8人でした。

津島警察署が主催するこのイベントでは、「皆さんが**連携**して犯罪と交通事故を**根絶**しよう」というキャッチフレーズと、愛西市の特産品であるレンコンをかけ、レンコンを使用した商品を販売する道の駅「立田ふれあいの里」で交通安全の啓発がおこなわれます。

### ◆シートベルトコンビンサーとは

4人乗りの体験装置にシートベルトを締めて乗車し、時速5キロで衝突をするものです。わずか時速5キロでも想像以上の衝撃があり、シートベルトの重要性を実感することができます。衝突の模擬体験を通して、すべての席でのシートベルト着用を呼びかけます。

シートベルトコンビンサーは、身長100cm以上の方であればどなたでも無料で体験できます。



シートベルトコンビンサー

### 蓮根キャンペーンin道の駅「立田ふれあいの里」 開催概要

開催日時	11月17日（水）9：30～10：30 ※イベント開始前9：15より、愛西市の日永貴章市長にシートベルトコンビンサーを体験いただきます。
場所	道の駅「立田ふれあいの里」（愛西市森川町井桁西27）
内容	・シートベルトコンビンサーによるシートベルト着用の啓発（JAF） ・反射材体感・交通事故体感VR、防犯カメラ・防犯ガラスの交通防犯展示、れんこんチップス・津島オリジナル啓発品などの配布（津島警察署）
主催	津島警察署

#### 【報道機関からのお問合せ】

JAF 愛知支部事業課 担当：風岡（かざおか）、杉山、山崎

TEL：052-872-3867（平日9：00～17：30）

Mail：aichi-koho@jaf.or.jp

